

# 留 学 報 告 書

記入日：2023年08月27日

出身国	タイ
出身大学・学部 (和文及び英語)	(和) シーナカリンウィロート大学 人文学部 (英) Srinakharinwirot University Faculty of Humanities
明治大学での留学期間	2022年08月～2023年09月

日本に留学しようと思った理由	シーナカリンウィロート大学の日本語学科に在学しており、教科書で学んだことを実際に活かしてみたく、そして、教科書以外の日本語や若者の言葉など実際に日本で使われている日本語を勉強したくて日本留学を決めました。
明治大学情報コミュニケーション学部を選んだ理由	明治大学情報コミュニケーション学部のシラバスを見て、作曲と映画制作の授業に興味を持ち、それがきっかけで明治大学の情報コミュニケーション学部留学することになりました。
情報コミュニケーション学部・学生の雰囲気	情報コミュニケーション学部は面白い科目が多くて、自分の興味にあった様々な分野を勉強できる場所です。そのため情報コミュニケーション学部の学生はいろんな人々が集まり、面白い人が多いです。
宿舎の雰囲気	<input type="checkbox"/> 和泉IH <input type="checkbox"/> 狛江IH <input type="checkbox"/> グローバル・ヴィレッジ <input checked="" type="checkbox"/> その他(アパート) アパートで一人暮らしをしました。海外で一人暮らしだと、結構手続きが大変ですが、自分にチャレンジしてみたくてアパートに住むことになりました。
交友関係	秋学期の最初はあまり友達ができませんでした。春学期になると自分が勉強したい科目があって、そこで日本人の友達も外国人の友達も両方できました。残念ですが、みんなと仲良くなったところで留学が終わりました。
学習内容・勉強について	私は作曲の授業を受けたので、作ったものを他の人にシェアして聞かせました。私の最後の課題はタイの楽器を使って作曲しました。そして、文化比較授業はとてもおもしろかったです。どんな文化の内容かというと、映画や音楽などについて勉強し、最後クラスメイトとディスカッションしました。

課題・試験について	課題量は適切にありますが、結構英語のプレゼンや作文などが多いので、ちょっと疲れるところもありました。
大学外の活動について	アルバイトをやりました。自分と近い年齢の方と働くのではなく、お年寄りの方も一緒に働き、いろんな人と出会って人間関係が広がりました。また、毎週タイ語クラスの友達と授業外に勉強会をやっていました。
ある平日のスケジュール	7時半：起床、9～12時：授業、13～18時：アルバイト、19時：夕飯、20時：予習、21～23時：自由時間、23時：就寝
ある休日のスケジュール	土曜日：12時～18時：アルバイト 日曜日：友達と遊びました。
情報コミュニケーション学部で得たことや留学の感想	自分の国の大学で人文学部なので、情報コミュニケーション学部と比べると科目が全く違うものです。それで、自分の勉強できない経験をたくさん得ました。例に言うと、作曲の授業や文化比較の授業などです。
私の時間割	時間割表を公開します。

秋学期	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1限						
2限					日本語7 (口頭表現)	
3限				日本語7 (読解)	日本語7 (語彙・文型表現)	
4限				問題分析 ゼミナールⅡ		
5限						
6限						
春学期	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1限		日本語8 (読解)	デジタル アートⅠ	韓国語ⅠA		
2限						
3限				比較文学・ 比較文化AⅠ		
4限				問題解決 ゼミナールⅠ		
5限						
6限						

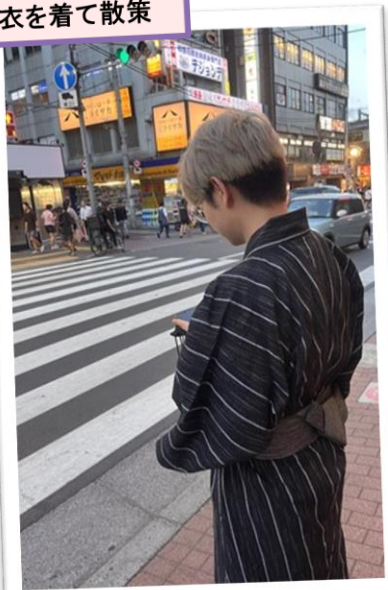
友人と鎌倉江の島にて



お花見



浴衣を着て散策



川越へ



横浜の中華街



新倉富士浅間神社からの富士山



スキー体験

